

よねざわ

第70号

発行／米沢市議会
米沢市金池5-2-25 ☎22-5111(代)
発行年月日／平成12・8・1

市議会だより



今も鳴り響く米沢太鼓

上杉まつりはもちろん、夏の盆踊りには欠かせないのが和太鼓です。

米沢でこの太鼓づくりをしているのが現在の中島屋太鼓店さんです。約150年前の創業当時は皮革製品の販売をするかたわら、太鼓づくりの仕事にもかかわったそうです。

太鼓の胴には大ケヤキを使い、皮は米沢牛の雌牛の皮を使用し、県内外からの需要もあり、これまで製作した最大のものでは直径が135cmの大太鼓があるとのこと。

この職人技は、現在5代目となる中島治氏(写真)に受け継がれております。

平成12年6月定例会

ページ

◆6月定例会の総括	2
◆一般質問	3
◆常任委員会の審査から	10
◆予算特別委員会の審査から	11
◆請願・スポット・あとがき	12



この市議会だよりは再生紙を使用しています。

新たな行財政改革大綱策定に向けて

米沢市行財政改革推進

市民委員会条例を可決

平成二十二年六月定例会は、九日から二二日までの二三日間の会期で開きました。

初日の本会議では、まず、全国市議会議長会から議員在職二五年以上の議員一名に特別表彰状の伝達がなされました。

その後、報告案件八件と専決処分事件を了承・承認し、人権擁護委員候補者の推薦、固定資産審査委員会委員の選任に同意した後、議案一〇件を各委員会に付託しました。

一三日と一四日には市政全般にわたり議員一名が一般質問を行いました。

一五日には、総務・民生常任委員会を開き、一六日には、産業文教・建設常任委員会を開き、議案及び継続審査となっておりました請願二件の審査を行い、産業文教常任委員は管内視察を行いました。

一九日には、予算特別委員会を開き、補正予算二件について審査を行いました。

最終日の二二日の本会議では、各委員長報告が行われ、議案についてはすべて原案のとおり可決し、請願二件（二月定例会及び三月定例会からの継続二件を含む）については、不採択一件、継続審査一件となりました。また、議員発議の意見書二件を可決し、一三日間にわたる六月定例会を閉会しました。

議会カレンダー

▼4月▲

11日 第103回山形県市議会議長会定期総会（鶴岡市）

13日 市政協議会幹事会

各派代表者会

14日 置賜三市五町議会連絡協議会第1回幹事会

協議会だより編集委員会

19日 議会だより編集委員会

東北市議会議長会定期総会（山形市）

21日 総務常任委員会

各派代表者会

25日 産業文教常任委員会

印西市議会から視察

27日 置賜三市五町議会議長会

民生常任委員会

建設常任委員会

28日 鳥栖市議会から視察

市政協議会

▼5月▲

2日 市政協議会幹事会

議会運営委員会

各派代表者会

9日 総務常任委員会

都城市議会から視察

10日 産業文教常任委員会

川越市議会から視察

12日 市政協議会

議会運営委員会

17日 山口市議会から視察

18日 置賜三市五町議会連絡協議会県陳情

19日 5月臨時会

22日 県知事県議会議長陳情

山形県市議会議長会

24日 各派代表者会

市政協議会幹事会

25日 議会運営委員会

建設常任委員会

26日 産業文教常任委員会

29日 全国市議会議長会定期総会（東京）

民生常任委員会

▼6月▲

1日 総務常任委員会

市政協議会

2日 議会運営委員会

9日 本会議（招集日）

13日 本会議（一般質問）

14日 本会議（一般質問）

15日 総務常任委員会

民生常任委員会

16日 産業文教常任委員会

建設常任委員会

19日 予算特別委員会

全員協議会

20日 議会だより編集委員会

21日 本会議（最終日）

23日 船橋市議会から視察

29日 岩井市議会から視察

「市政のここが聞きたい」

6月定例会では11名の議員が質問を行いました。

詳しくは9月に会議録ができますので、議会事務局・市立図書館、又は情報公開コーナー(4階)でお気軽にご覧ください。

米沢市はなぜ中学校給食を

実施しないのか



高橋 壽 議員

中学校給食の全国実施率は七割を超えている。文部省も県も実施すべきとしているにもかかわらず、本市が実施しようという理由は何か。

〔教育長〕保護者の中には、中学校でも給食を実施してほしいという声があることは承知しています。しかし、中学生になれば、買い出しから調理、弁当を詰めるまで当然自分ですべきものです。弁当をつくることで親子の人間関係が向上し、親の苦勞も知ることができ

ます。弁当は、家庭教育上重要であると考えております。本市の中学生の体位は全国平均を上回っており、食で進めていきます。

県教育庁は、各市町村の担当者会議や校長会でも、中学校給食を実施していない自治体は、給食を学校教育の一環として正しく受け



現在も牛乳給食が実施されている中学校給食

とめ、速やかに実施するよう要請している。本市の見解は文部省や県と違うのか。

〔教育長〕(中学校給食に対する)教育的なとらえ方の違いなので、見解が違っても仕方がありません。本市では、中学校教育における学校給食の必要性は現在のところ認めていないということです。

使い勝手のよい駅にするには



山田 登 議員

お年寄りや障害者に対して駅やその周辺の道路などの段差を解消するバリアフリー化が政治の前面に出るようになった。使い勝手のよい米沢駅を望む声が大きくなっているがどうか。

〔企画調整部長〕不都合な面も見受けられますので、必要な措置を講じてまいりたいと考えております。駅構内につきましては、跨線橋の整備が極めて重要と認識しております。跨線橋はJRの施設でもあり、JRがどのような構想を持っているのか十分、今後協議し、本市が対応すべき点につきましてJRと協議を進めてまいります。

IC健康げんきカードを高齢者対応に活用できないか。

〔健康福祉部長〕平成三年、自治省の地域カードシステムの指定を受け開発に着手し、平成六年から母子・学校保健の両支援システムを運用し、現在に至っております。高齢者向けにつき



乳幼児及び小・中学生を対象とした元気カード

ましては、計画はなされているものの、平成一四年八月から、げんきカードと同様のICカード利用によります住民基本台帳カードの発行が予想されておりますので、それを活用してまいります。

日本の現状から、

米沢・置賜をどう守るか



木村 政信 議員

今の日本はおかしい。経済不況は今なお続き、ただでさえ気が滅入るのに、毎日、まるで当たり前のように、公務員や教職員・メディア関係者は破産行為、自衛隊や警察は不祥事で、病院は治療ミス。「どうなっているのだ日本」と言いたいところさらに追い打ちをかけ、ある特定の年代に偏った、何とも悲しい残忍な事件の連続である。

人間の心がむしばまれている。心が病んでその数が見ええて増えてきている。これは異常事態だ。

一部ではなく全体がそうだから、政治に責任があることは明白である。その中で、米沢・置賜をどうやって守るか。その為に米沢の政治が何をできるか。行政が何をできるか。教育が何をできるか。

政治に責任、行政に信頼、教育に尊敬。この確立だと思いませんか。

〔市長〕今の日本の現状は豊かさを求めてきた故で、私を含む私達世代の共通、共有の責任です。忘れたものを取り戻す、慈しみ、哀れむ、慈悲の心を育てようという新世紀にしたいものだと思っています。

〔教育長〕教育から分離してしまつた目的意識、実学性、そして倫理観に対し、今あなたは何のために、何を行つて、どう生きようとしていますか、を問ひかけることで、米沢からの教育を発信していきたいと思っております。



東部公民館について



山村 明 議員

東部地区は、南北に長く5km弱あるが、東部地区コミニティセンター建設期成同盟会の提案地は、花沢町一丁目の熊野神社の南側約100mの地点で東部地区の大分北に外れている。五年程前に検討されたと言われているが、安価な広い田んぼを探した感じがする。東部地区の核は米沢駅であり、新公民館が駅前の金融機関・駅前商店街・ヨークベニマル・キムラ食品と連携した利便性のあるにぎわい地域を形成し、お互いに相乗効果を高め合うようなまちづくり構想があるべきでないか。平成一五年度をめざし、住の江町通りの中央部の道路拡幅計画もあり、後世の人達に誇れる東部地区のまちづくりに繋がる新公民館の立地決定をしていくべきでないか。

また、国・県の補助事業は何を目標にしているのか。

〔教育長〕用地選定は、地区民の意思統一を図りご提案いただいたようをお願いをした結果、期成



現在利用されている東部集会所

同盟会より提示いただきその意思を尊重し、要望にお応えしていききたい所存です。まちづくりと公民館建設は、大きな繋がりをもちたいと思ひます。駅や駅前を中心としたまちづくりで東部地区の活性化を図っていくことも同盟会で検討がなされて来ているものと思ひます。今後、行政の考えと地区の皆さんの考えをすり合わせてまいりたい。

直接的な補助事業は見当たらず、地域総合整備債など、有利な資金運用を工夫していきたいと考えております。

6月定例会で
次のことが
決まりました。

- 平成11年度米沢市一般会計継続費繰越計算書の報告について
- 平成11年度米沢市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 平成11年度米沢市公営委託施設費特別会計繰越明許費繰越計算書について
- 平成11年度米沢市下水道事業費特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 財団法人米沢市開発公社の平成11年度事業計画(変更)の報告について
- 米沢市土地開発公社の平成11年度経営状況及び平成12年度事業計画の報告について
- 財団法人米沢市開発公社の平成11年度経営状況及び平成12年度事業計画の報告について
- 財団法人米沢市文化振興財団の平成11年度経営状況及び平成12年度事業計画の報告について

介護保険を

もっと使いやすい制度に



白根澤 澄子 議員

介護保険の利用実態調査を実施した他自治体の結果をみると、利用限度額の半分以上しか利用していない。本市も同様と思われる。介護サービスを利用した際の一〇%の利用料負担が重いからではないか。住民税非課税世帯の在宅サービス利用料を一〇%から三%に軽減できないか。

（健康福祉部長）社会福祉法人による、生活困窮者に対する介護サービス利用者負担額の軽減措置事業を、関係する社会福祉法人のご協力を得ながら実施することを検討したいと考えております。

本市は在宅サービス未使用分をショートステイに振り替えることができる措置をとったが、振替分の利用料は一旦全額支払う償還払いとなる。改善が必要ではないか。

（健康福祉部長）被保険者が、償還払いの九割分の給付費を事業者者に受領委任することにより、結果的に被保険者は一割の利用者負担サービスが可能にする方法を検討したいと考えております。

（健康福祉部長）被保険者が、償還払いの九割分の給付費を事業者者に受領委任することにより、結果的に被保険者は一割の利用者負担サービスが可能にする方法を検討したいと考えております。

今年度から開始した介護保健



県企業局は、今年度から置賜広域水道に対する供給単価を引き下げた。費用軽減分を市民に還元し、水道料金を引き下げるべきではないか。

（水道部長）軽減額は、綱木川ダムの受水施設整備費等の一部に充当し、水道料金の引き下げは考えておらないところであります。

介護保険における施設は万全か



佐藤 兎 議員

市民の多くの方は、将来、寝たきりになった場合、施設サービスを受けたいと心より思っているが、その施設の整備状況と、また、中心商店街の活性化も考え合わせ、ぜひ、市の中心部の便利な場所へ施設を建設すべきと思うがどうか。

さらに、年金生活者に対し、保険料や利用料の減免措置を取り入れるべきと思うがどうか。

（健康福祉部長）平成一四年度供用開始を目指し、介護老人福祉施設六〇床と老人保健施設一〇〇床の施設整備を図ります。

平成一四年度に作成する次期計画の中で新規入所施設の必要性について審議していただきますが、今後の施設整備につきましては、中央部を視野に入れながら検討してまいります。

軽減につきましては、国の制度に基づいて実施してまいりますが、社会福祉法人が独自で実施できる軽減制度がありますので検討してまいります。

ごみは、年々増加しているが今後、市民の協力を得ながら容器包装リサイクル法に従い、特にペットボトルの回収を図る必要があると思うが、その方策は、また、庭木の剪定生木の処理について、ウッドチップパーカーにより粉碎し、土に返す還元型システムにしてはどうか。

（市民環境部長）ペットボトル等については、平成一三年度をめどに適正にリサイクルができるように置賜三市五町で施設整備を含め検討しております。

剪定生木の処理については、長さ五〇cm程度に切断し、有料袋にくるんで収集場に出していただき、切断不可能なものについては、直接、千代田クリーンセンターへ搬入していただくこととなります。

（産業部長）還元型システムについては、今後、ぶどう栽培農家で剪定枝を粉碎し、堆肥化する事業を進める予定であります。

● 専決処分事件の承認を求めるについて

● 人権擁護委員候補者の推薦について

● 米沢市固定資産評価審査委員会委員の選任につき、その同意を求めるについて

● 米沢市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について

● 米沢市行政改革推進市民委員会条例の設定について

● 米沢市職員恩給条例等の一部を改正する条例の一部改正について

● 米沢市介護保険運営協議会条例の設定について

● 米沢市自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例の一部改正について

● 市道路線の廃止について

● 市道路線の認定について

● 米沢駅東駅前広場整備工事請負契約の締結について

● 平成一四年度米沢市一般会計補正予算（第一号）

● 平成一四年度米沢市老人保健医療費特別会計補正予算（第二号）

● 以上の議案は、すべて承認、同意、原案可決されました。

暮らしやすいまちづくりを

目指して



小島 卓二 議員

ん。

特殊勤務手当の見直しについては、今後、取り組んでまいります。

本市の水道料金はなぜ高いのか。本市の水道料金は、県内で比較すれば安い方だが、大都市圏と比較した場合、実に二倍もの開きがある。このことが高止まり感を生み、市民の意識では高いと思われる要因となっている。今回、県からの給水単価の見直しにより一億二〇〇〇万円が還元されることになったので、一戸当たり平均年四〇〇〇円の引き下げを実施すべきと思うがどうか。

また、水道部職員に支給されている特殊勤務手当の見直しを早急に実施すると、以前の答弁であったが、いつ実施予定なのか。

〔市長〕本市の水道料金は県内では安い方ですが、大都市のようには施設の償却が済んでおり、又、人口密度の多い所よりは数倍の費用がかかります。今回の給水単価の件につきましても、朝令暮改であってはならないので、引き下げは考えておりませ

転入転出のピーク時に、一定期間市民の利便性を考慮した窓口業務ができないか。住民票、印鑑登録など行政手続きのほか水道・電力・義務教育など一カ所で総合的に手続きが完了できれば、市民負担の軽減となるが、設置する事はできないか。

〔総務部長〕山形市では、ノンストップサービスとして臨時窓口を設置しておりますが、本市の場合、市民ホールが手狭なため滞留時間の増加となり、一層混雑が予想されますし、各担当課の端末設置など、二重に費用がかかります。スペースの面から市民サービスの低下も予想されるので、現時点では難しいと思います。

〔市長〕本市の水道料金は県内では安い方ですが、大都市のようには施設の償却が済んでおり、又、人口密度の多い所よりは数倍の費用がかかります。今回の給水単価の件につきましても、朝令暮改であってはならないので、引き下げは考えておりませ

広域行政と合併に対する

取り組みの考えは



五十嵐 謙一 議員

置賜三市五町あるいは二市二町の合併は、米沢市長がリーダーシップをとって行うべきと思うがその取り組み姿勢は。

〔市長〕合併の話に限らず、置賜地域で各市町が連携して行う事業については、置賜の中心都市である本市が牽引役とならなければ、事実上進めることが難しい場合が多いのではと理解している。県においては、市町村合併の推進についての要綱を今年の二三月をめどに作成中であり、合併については、市町住民の自主的な機運の高まりが最も大切であると理解しております。

〔市長〕本市の水道料金は県内では安い方ですが、大都市のようには施設の償却が済んでおり、又、人口密度の多い所よりは数倍の費用がかかります。今回の給水単価の件につきましても、朝令暮改であってはならないので、引き下げは考えておりませ



順調に生育している水田

換を誘導するため「水田を中心とした土地利用型農業」の推進を図っております。土地利用型作物といわれる麦、大豆、飼料作物等の作付振興と農地の団地化について長期的な展望に立つて推進してまいります。

本年度は、五年毎の計画見直しの時期であります。県から具体的な内容、手順等について説明を受けておりません。しかし、農業の振興を大前提としながら見直しを図っております。

表彰

●特別表彰状

（議員在職
二五年以上）

佐藤 茂 議員

全国市議会議長会から表彰されました。

傍聴してみませんか

お気軽に傍聴に
お越し下さい。

日程など詳しくは議会事務局へ
☎22-5111 (5623・5624)

埋蔵文化財を一カ所で

復元・保存し観光の目玉に



佐藤 伊左工門 議員

青森県の三内丸山遺跡には、連日三〇〇〇人もの観光客が押し寄せていると聞く。

本市には現在、六六〇カ所の遺跡と出土された遺物は、三三〇万点に及び、全国に誇れる一級品のものや学術的に高い評価を得るものなど、貴重なものが多く発掘されている。これらの資料展示センターを新しく設置すると同時に、個々バラバラに点在している遺跡を一つの場所に集積し、復元保存すれば、価値と存在がより高められて観光の一つの名所として全国に発信



本市にある台の上遺跡

できると思うがどうか。

〔教育長〕仰せのとおり、一の坂遺跡の石器工場群や古志田東遺跡など全国に注目される遺跡が多数存在しております。国の指定を受けたものを中心に平成一三年、一四年に史跡の整備計画を作成し、埋蔵文化財センターの移転を含めた遺跡の保存復元、移築復元などの管理と活用についてアイデアを生かし、構想を立てながら実現に向け努力していきたいと思っております。

本市は、「上杉の城下町」を大きく世に売り込んできた。今の米沢の町並みにそんな風情と情緒があるのか。また、歴史と文化の香りのただようたざまいと景観づくりを市民と協働し、出来る事から進めるべきと思うがどうか。

〔企画調整部長〕景観形成指針では、松が岬公園、御廟所周辺を重点推進地区として国の補助を求めながら進めてまいります。

今年の豪雪の反省を踏まえ



佐藤 忠次 議員

降雪日数が続くにつれて雪の押し場がなくなり、交通パニック状態になる。その対応策をどのように考えているか。また、行財政改革の一環として、市直営除雪を廃止すべきと思うがどうか。さらに、今後は排雪が主流になると思うがロータリー除雪機の増車計画はどうか。

〔建設部長〕除雪の対応策については、米沢方式と言われているが、米沢方式と一緒になり、官民挙げて今後も雪に対する取組みを進めてまいります。また、市直営除雪には、直営除雪の良さもありますので、御理解いただきたい。さらに、ロータリー車の購入については、現在では非常に難しい状況にあります。

農振法は、優良農地を守るために重要な法律であります。今後は、米余りから減反政策が数十年続いております。現在農振法の網のかかっている中で、山林原野で農地として利用できない

いところがたくさんあるが、見直しをする考えはないか。

〔産業部長〕現状の農地との混在など、これらについて精査を行い、地域の農業者や各関係機関、団体等のご意見を伺いながら、他の土地利用計画との調整を図り検討してまいります。

自然の中で若者から高齢者まで楽しめるパークゴルフ場建設の考えはないか。

〔市長〕時代の流れもあり、建設の可能性について若干の検討する時間をいただきたいと思います。



高齢者まで楽しめる県外のパークゴルフ場

5月臨時会

5月臨時会を5月19日に開催し、次の議案を審議し、それぞれ原案のとおり可決しました。

- 専決処分事件の報告
- 専決処分事件の承認
- 米沢市立第七中学校グラウンド整備工事請負契約の締結



痴呆症高齢者等の徘徊対策は



高橋 義和 議員

介護保険の認定調査で五九二人になんらかの痴呆があったが、在宅の痴呆性老人の徘徊対策の現状はどうなっているのか。

徘徊は、家族にとって精神的負担となっている。知的障害者も対象にしたPHSの端末を利用した徘徊探索支援事業を実施すべきではないか。

〔健康福祉部長〕県警本部が中心となった徘徊老人早期発見ネットワークが組織され、本市もそれに参画しています。

また、介護保険制度で、痴呆性老人徘徊探知機の貸与が保険給付の対象になっていますのでこのセンサーの利用でカバーできない課題が生ずるかを見極めPHS式の探知機については、今後の研究課題にしたいと考えております。

厚生省の調査では、アトピー性皮膚炎、気管支ぜんそく、花粉症など何らかのアレルギー性疾患を国民の三分の一が持っている。



食物アレルギーへの対応もされている学校給食

る。アレルギーを持つ児童・生徒の対策はどうなっているのか。

特に、学校給食における食物アレルギーを持つ児童の把握や食材に対する対応は。

〔教育長〕年度始めに全校生徒児童を対象とした保健調査を実施しております。その中にアレルギーの項目もあります。食物アレルギーを持っている児童は一〇四名います。

対策としては、基本的にアレルギー要因となる食材を取り除き、児童等とも相談しながら摂取量の調整や個別食材を別のものに替えたりして、安全を期しながら給食を行っております。

暑中お見舞

申し上げます

個人のあいさつ状は、公職選挙法で禁止されています。

皆様のご理解をお願いいたします。

盛夏

市議会議員一同



平成一二年 議会開催状況

区 分	会 期 日 数	本会議日数	傍 聴 者
3月定例会	24	5	49
6月定例会	11	4	78
9月定例会	18	4	13
12月定例会	16	5	46
定例会計	69	18	186
臨時会(5回)	5	5	4
計	74	23	190

※傍聴者数は、報道機関を除く一般傍聴者数のみ

管外行政視察報告

各常任委員会は、より良い米沢市を目指して、それぞれの委員会の所管に関する事項について、行政視察を行ってまいりました。

民生常任委員会

民生常任委員会は、七月四日から七日までの四日間にわたり、鹿児島県大口市、熊本県水俣市を視察してまいりました。

大口市では、介護老人保健施設、介護老人福祉施設、温泉リハビリテーション病院、痴呆対応型共同生活介護施設等が併設された充実した介護・医療の複合施設を視察してまいりました。

水俣市は、水俣病問題の経験から、環境復元から環境創造を目指した地域の再生・振興に取り組んでおり、当委員会では、ごみの五種類二三分別の分別収集、また、同市が平成十一年二月に取得している環境保全システムの国際規格ISO14001、そして、同市が独自に創設した「家庭版ISO」制度、「学

校版ISO」制度について視察してまいりました。



産業文教 常任委員会

産業文教常任委員会は、七月三日から六日までの四日間、奈良県橿原市と大阪府泉南市を視察してまいりました。

奈良県のほぼ中央に位置する橿原市は、平成十九年を目途に「歴史と暮らしの交わる街橿原」の建設を目指し、豊かな歴史、文化を保全、活用し、すべての市民の自己実現と豊かな地域社会の形成と人間性を育む教育を進めており、その拠点施設である「かしはら万葉ホール」の運営状況について、また、先人の残した豊かな自然環境とそれと一体となった歴史環境、景観を守り、橿原らしい優れた都市環境を育んでいる今井町の伝統的建物群保存地区の状況をつぶさに視察してまいりました。

さらに、泉南市では、埋蔵文化財の調査・研究及びその成果の普及・活用を行う施設として、古代史博物館を併設した埋蔵文化財センターの運営状況を視察してまいりました。

産業文教常任委員会としては、本市における住み良いまちづくりの方向性を模索していく上で、これらの視察の成果を大きく役



立ててまいりたいと考えております。

建設常任委員会

建設常任委員会は、七月一日から四日までの四日間にわたり、沖縄県糸満市及び沖縄市を視察してまいりました。

糸満市では、公共施設の管理委託について及び水辺環境の整備の観点から、親水公園の整備について視察してまいりました。

公共施設の管理については、現在、本市においても公共施設の建設がなされており、その管理について開発公社等に委託さ

れているところではありますが、その管理のあり方については、長期的課題の一つとして問題視されており、当市議会においても議論がなされているところであることから、その解決策の参考としてまいりました。

また、沖縄市については、平成六年四月に姉妹都市の提携を行った都市でもあり、各界各層にわたり相互交流が図られていることから、表敬訪問を行うと共に、防災研究センター及び都市庁舎の概要について視察してまいりました。



常任委員会の審査から

6月15・16日に開かれた常任委員会から、
主なものをお知らせします。

総務

▼米沢市行財政改革推進市民委員会条例の設定について

本案は、平成八年度に策定しました本市の行財政改革大綱の実施期間が今年度で終了することに伴い、新たな行財政改革大綱の策定にあたり提言をいただくとともに、大綱の進捗状況及び行財政改革全般に関し、幅広く意見をいただくため、新たに米沢市行財政改革推進市民委員会を設置するものです。

【委員】行財政改革推進市民委員会条例設定の理由は、

【総務課長】行財政改革大綱を実施する行政側のみで策定することについては好ましくないこと、また、地方分権の一括法が整備され、自治体独自で条例化することによって事業を実施することができるとなったことなどを踏まえ、新たな行財政改革大綱の策定に当たって、市民の方の幅広い意見を取り入れていくためには、市民の方により審議する市民委員会を設置することが望ましいと判断したことから、条例化を行いました。

【委員】今後の市民委員会の進め方は、

【総務課長】現在の行財政改革大綱が平成一三年度で終了することから、平成一三年度以降、五カ年間の行財政改革についての大綱策定に向け、今年七月中に委員会を立ち上げ、月に一回程度のペースでの委員会開催と、庁内における行革推進本部会議の開催を同時併行で進め、審議の進捗状況にもよるが、平成一二年度中を目標としながら、行財政改革大綱をまとめ上げていきたいと考えております。

民生

▼米沢市介護保険運営協議会条例の設置について

本案は、介護保険法の規定に基づく本市の介護保険事業計画の策定及び実施並びに介護保険の運営に関しご審議いただくため、新たに米沢市介護保険運営協議会を設置しようとするものです。

【委員】本条例第三条第二項第四号の介護保険法第九条に規定する被保険者からの選考方法は、【健康福祉部長】第四号委員の選出にあたっては介護保険法第九条第一項第一号及び第二号の被保険者から、特に実際介護にあたっている家族の方のなかからの選出を考えております。

【委員】介護保険事業計画と米沢市総合保健福祉計画との整合性は、

【健康福祉部長】介護保険事業計画の上位計画の米沢市総合保健福祉計画に組み込んで調整をとり対応してまいります。

▼米沢市自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例の一部改正について

本案は、道路交通の円滑化と自転車及び原動機付自転車の駐車に係る利便を図るため、米沢駅周辺の総合的な整備の一環として建設を進めております駅東自転車駐車場が、来る九月一日から供用開始できる運びとなりましたので、その設置及び管理について、既存の駅前自転車駐車場と併せて規定しようとするものです。

【委員】利用者の利便性の観点から二段式自転車駐車場の安全性は、

【環境生活課長】重量のある電動自転車については下の段を利用するように指導するとともに、マウンテンバイクと同様に自転車駐車場の設置のない場所に駐車するように取扱いを検討してまいります。



9月から供用予定の駅東自転車駐車場

建設

▼市道路線の廃止について及び市道路線の認定について

両案は、道路改良事業により三路線を廃止し、これらのうち一路線を再認定するとともに、新文化施設関連の事業により二路線を廃止し、これらの路線を変更の上、再認定するほか、市道認定申請のあった道路で生活道路として必要な二路線を新規に認定しようとするものです。

【委員】廃止後の対応として民間の方へ土地の払い下げを行うなどの考えはないか。

【土木課長】土地の払い下げについては、廃止後の管理については、市が管理を行わなければならないことから、地元の方から払い下げの要望があった場合には相談に応じていきたいと考えております。

▼米沢駅東駅前広場整備工場請負契約の締結について

本案は、米沢駅東駅前広場整備について、駐車場、バスターミナル及びタクシーの乗り降り場、待合広場などを備えるものであり、全体の完成は、平成十

予算特別委員会

6月19日に開かれた予算特別委員会では、一般会計補正予算をはじめ2議案を審査しました。その中から質疑の主なものをお知らせします。

六年度を目指してありますが、このたびの工事では、ロータリー部分となる車道の舗装、東西自由通路前面の歩道の舗装、融

雪パイプの敷設などの整備を行うおうとするものです。

【委員】本市における土木工事のAランク業者数及びこのたび

の整備工事に関わる指名業者の選定のあり方は。

【建設部長】本市のAランク業者数については、一三社であり、

学区編制に対する対応は

【委員】中学校の学区編成との関連から、同一学区の小学校を卒業した生徒のうちごく少数の児童のみが他の中学校に進学することとなる現状があるが、何らかの対応策はないのか。

【教育次長】平成一〇年の「通学区区域審議会」で学区の弾力的運用のあり方が審議されました。その中で配慮すべき事情がある児童生徒の場合、学区外通学を認めております。

また、市街地周辺部での住宅地の造成の結果、現在の学区の区割りに不都合が生じている事象も見受けられることから、今後の通学区区域審議会に対する諮問の必要についても検討をしていく考えてあります。

【委員】各小中学校へのスクールカウンセラーの配置状況はどのようになっているのか。カウンセラーの資格要件とはどのようなものか。

又、今後の配置方針はどうか。

【教育次長】文部省の調査研究委託事業として本年度は南部小学校に三名のスクールカウンセラーを配置しております。

このほか「ガイダンス教室」や「心の教室」の相談員及び児童生徒相談員などの方々もおり、全体として二〇名程の体制をとっております。

米沢市内には臨床心理士等の有資格者が極めて少ないことから厳格な資格要件は設定しておりません。

このため、学校教員の経験者や青少年健全育成活動に関わりの深い方々にカウンセリング研修を行いながら従事していただいております。

今後のカウンセラーの配置については、県の施策に基づいて実施してまいります。また、現職教員に対する生徒指導研修会の中でカウンセリングの実技を実施しており、今後ともカウンセ

指名業者の選定のあり方については、このたびの工事は、JRのいろいろな設備と接近していることから、JRへ指名参加の

セリングのできる教員の育成を進めてまいります。

【委員】南原中のトイレの水洗化にともなう合併浄化槽の処理水の放流方法及び放流先はどのようなものか。

【教育総務課長】合併浄化槽の処理水の放流方法及び放流先については南原中学校から掘立川に近い地点までの間は敷設管渠で導水し、一旦排水路に放流した上で、掘立川に流下させることとなります。

中学校での学校給食の考えは

【委員】中学校での学校給食の実施について、どのような方針を持っているのか。

【教育長】米沢市では、現在のところ中学校での給食を実施しない方針であります。

中学生になれば自分のとる食事についても自己管理できる力を養う必要があり、自分の好みを大切にしながら栄養のバランスを考えて作る弁当は生きる力

申込を行い、認定された五業者の指名を行ったところであります。

を養うという観点から大切なものであります。また、親子が一緒に弁当をつくることで親子や家族の絆が深まることになり、教育上きわめて大きな意義があります。

一方、行財政改革の課題推進のかたわら、第六中学校新築移転等、年次計画に基づいた学校施設整備を進めており、まずは老朽校舎の改修新築を最優先の課題としております。

こうした教育的及び財政的理由により、中学校における学校給食の実施については、その後の検討課題としております。

【委員】白布温泉災害の復旧として、今後の復興計画の策定はどのようなになっているのか。

【商工観光課長】今後の復興計画については、地元の白布温泉旅館を中心とした復興対策委員会において、当面の対処としてのプロジェクトと中長期的プロジェクトのふたつに分けて策定する方針であります。具体的な内容についてはまだ明確となっておりません。

6月定例会で審議した請願の結果は次のとおりです。

不採択

◆年金制度改善についての意見書提出方請願

(米沢市門東町二丁目3-27 全日本年金者組合置賜支部 委員長 島津 昭 外1名)

継続審査

◆「乳幼児医療費の国の無料化制度確立と県制度の年齢拡充を求める」意見書提出方請願

(米沢市塩井町塩野2007
新日本婦人の会 米沢支部代表 玉虫ナミ)

意見書

6月定例会最終日に議員提出の意見書を議決し、直ちに関係機関へ送付しました。

◆道路特定財源の堅持に関する意見書

(内閣総理大臣、大蔵大臣、建設大臣あて)

◆農業者年金制度改正に関する意見書

(内閣総理大臣、大蔵大臣、厚生大臣、農林水産大臣あて)



スポット

福島市・米沢市・相馬市議会連絡協議会で 東北中央自動車道整備促進に向け活動

平成四年度に、「福島市・米沢市議会連絡協議会」として発足し、情報交換及び陳情活動などを行ってきました。
平成六年度からは、新たに相馬市議会も加わり、名称を「福島市・米沢市・相馬市議会連絡協議会」に変更し、三市の共通課題について調査研究や協議を行うとともに、三市議会議員の友好親善を図っております。
今年度の事業活動に向けて、去る、七月二日に相馬市において福島市・米沢市・相馬市議会の代表者で組織する連絡協議会の幹事会を開催し、三市の共通課題である東北中央自動車道相馬・福島・米沢間の整備促進を最大の目標に掲げ、建設省、東北地方建設局へそれぞれ陳情を行うこととし、今後目標達成に向けて、なお一層の活動を行っていく旨の確認をしました。
さらに、今年一〇月末には米沢市を会場として、同協議会の全体会議の開催が予定されております。



あとがき

「議会だより」の果たしている役割は、との論議は市民の間でもあまりない、と言ってしまう。たら異議ありと言うことになる。だらうからそれはさておいても、発行するまでの労苦は読者側に伝わるものではない。立場がまったく反するものであるから仕方のないことであろうか。

夏祭り真つ盛り。「たらちねの母が呼ぶ名を申さめど道いく人を誰と知りてか」祭りの夜、雑踏の中で若者が乙女に声をかける。乙女は恥じらいながら答える「お母さんが私を呼ぶ名前をお知えてもいいのですがそういう貴男はどこの誰なのですか。」万葉集の恋歌は現代に何かを問いかけているのではないだろうか。

議会だよりは定例会を中心に編集されています。盛夏の折、くれぐれもご自愛ください。

H・K

